

薫り高さ  
木管五重奏の調べ

ウィーン・フィル、ベルリン・フィル、  
ウィーン交響楽団  
名門オーケストラの  
首席奏者たちが贈る

# アンサンブル・ ウィーン・ベルリン 「木管五重奏」

## PROGRAM

モーツァルト(M.レヒトマン編):  
セレナード 第12番  
「ナハトムジーク」K.388(384a)

セレヴァーンスキ:  
木管五重奏曲 第1番

ハース:  
木管五重奏曲 op.10

ドヴォルザーク(U.G.シェーファー編):  
弦楽四重奏曲 第12番「アメリカ」  
op.96(木管五重奏版)

©Simon Pauly

カール=ハインツ・シュッツ(フルート)  
Karl-Heinz Schütz, flute  
ジョナサン・ケリー(オーボエ)  
Jonathan Kelly, oboe  
ゲラルド・パツィンガー(クラリネット)  
Gerald Pachinger, clarinet  
リヒャルト・ガラー(ファゴット)  
Richard Galler, fagotto  
シュテファン・ドール(ホルン)  
Stefan Dohr, horn

# Ensemble Wien-Berlin Wind Quintet

2024 10/6 (日) 2:00PM開演 (1:15PM開場) A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 D 2,000円 (全席指定・税込)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00 am - 5:00 pm 月曜休み ※祝日の場合翌日

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売  
4/21(日)

チケット  
予約

●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp>

●芸術文化センター会員先行予約受付開始 4/18(木)

●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター  
【4/23(火)より、残席がある場合のみ】

※未就学児はご入場いただけません。

※やむを得ない事情により、曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

文化力  
POWER OF CULTURE

# 世界最高の木管五重奏! 天高く舞う芳醇な音色

名門オーケストラの首席奏者で構成されたアンサンブル・ウィーン=ベルリン。

卓越したテクニック、豊富なレパートリーで世界を席巻している最高の木管五重奏団が、

11年ぶりに芸術文化センターへ帰って来ます。今回のプログラムはモーツァルト、ドヴォルザークの作品を

木管五重奏のために編曲した作品や、チェコの重要な作曲家ハース、自身がクラリネット奏者でもあり、

優れた作品を遺したセレヴァーンスキの作品をお届けいたします。木管五重奏の豊かな響きをお楽しみください!

[木管五重奏]

## アンサンブル・ウィーン=ベルリン

Ensemble Wien-Berlin, wind quintet

1983年にウィーン・フィルとベルリン・フィルから集う桁外れのソリスト5人、シュツツ(FI.ウィーン・フィル)、シェレンベルガー(Ob.ベルリン・フィル)、ライスター(Cl.ベルリン・フィル)、トルコヴィッチ(Fg.ウィーン響)、ヘーグナー(Hr.ウィーン・フィル)によって設立され、「スーパーアンサンブルの誕生」と熱狂的な喝采をもって世界中の音楽界から迎えられた。以来、メンバーを徐々に変更しながら活動を続けてきたが、2013年に30周年を迎えたのを機に、ザルツブルク音楽祭、ウィーン、ベルリンでの演奏をもって、最後の創立メンバーであったシェレンベルガーが引退。完全に若返る形で、新生アンサンブル・ウィーン=ベルリンとして新たな船出をした。その後、2015年、17年、19年と日本ツアーを行い、会場には若い聴衆も詰め掛け、いずれも大成功を収める。新しい感性と卓越したテクニックで、これまでにない更なるレパートリーの拡大にも力を注ぎ、木管五重奏の新境地を開拓。2022年5月にクラリネット奏者が代わり、グループとしてのさらなる飛躍が期待されている。

[フルート]

## カール=ハインツ・シュツツ

Karl-Heinz Schütz, flute

オーストリア生まれ。オーレル・ニコレ等に師事。カール・ニールセン国際フルート・コンクール等で優勝。ウィーン交響楽団首席フルート奏者等を歴任。客演奏者としてパイロイト祝祭管弦楽団等に客演。ソリストとしても様々なオーケストラと共演、好評を博す。またウィーン・リング・アンサンブルや、アンサンブル・ウィーン=ベルリンのメンバーとしても活躍。ウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席ソロ・フルート奏者、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロ・フルート奏者。ウィーン・コンセルヴァトリウム音楽大学のフルート科教授。



[オーボエ]

## ジョナサン・ケリー

Jonathan Kelly, oboe

イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で歴史学を学び、ロンドンの王立音楽アカデミーとパリ国立高等音楽院でオーボエを学ぶ。パーミンガム市交響楽団首席オーボエ奏者を10年間務めた後、2003年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者に就任、また、ソリストとして定期的にベルリン・パロック・ゾリステンと共演を続け、CDの録音も積極的に行っている。また、シャルーン・アンサンブル・ベルリンとも頻繁に共演、ツェルマツ音楽祭では、演奏者としてだけでなく、講師として教育活動にも参加している。



[クラリネット]

## ゲラルド・パッチンガー

Gerald Pachinger, clarinet

オーストリア生まれ。ベーター・シュミードルに師事。クラウディオ・アバド率いるグスタフ・マーラー・ユース・オーケストラに創設メンバーとして入団。1987年10月より、ウィーン交響楽団首席クラリネット奏者を務める。ルイーダ、サヴァリッシュなど多くの指揮者とソリストとして共演。室内楽奏者としては、ウィーン木管アンサンブル、ウィーン木管五重奏団、ウィーン室内合奏団のメンバーを務める。ザルツブルク音楽祭をはじめとする数多くの音楽祭にも招かれる。2004年よりグラーツ国立音楽大学の教授を務めている。



[ファゴット]

## リヒャルト・ガラー

Richard Galler, fagotto

オーストリア生まれ。1987年9月より、ウィーン交響楽団の首席奏者を務めているほか、ブラードのパブロ・カザルス音楽祭、札幌のパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)ほか、著名な室内楽音楽祭に定期的に出演。2010年より、ウィーン室内合奏団のメンバーとなり、ソリストとしても、世界各地で活躍するかたわら、1997年から2004年にはザルツブルク音楽院教授、2004年3月からはウィーン国立音楽大学教授として後進の指導にもあたっている。



[ホルン]

## シュテファン・ドール

Stefan Dohr, horn

ドイツ生まれ。1985年フランクフルト・オペラ管弦楽団の首席ホルン奏者に就任、2年後にはパイロイト音楽祭管弦楽団、その後ニース・フィルハーモニック管弦楽団、ベルリン放送交響楽団にて首席を歴任。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団には1993年より首席ホルン奏者として就任。また、ソリストとして、さらにベルリン・フィル団員との数多くのアンサンブルのメンバーとして活動するほか、ハンス・アイスラー音楽大学およびカラヤン・アカデミーで指導も行っている。



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター  
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<https://www.gcenter-hyogo.jp>

## 便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも

ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

